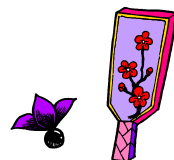




2013年1月・2月勉強会です！



1・2月：そうだ！泌尿器科に行こう！？

—「泌尿器科疾患」での診察、検査、治療を具体的に知ろう—

皆さんは、これまでに身につけた「排尿記録」や「排尿管理マニュアル」をもとに、あるいは他の多くのテキストや研究会、講習会などで得た知識をもとに、バリバリと現場で排泄障害を解決していかれていることと思います。さて、その際に、たとえばお薬による治療が必要である、あるいは手術が必要な場合には「泌尿器科への連携・受診」が勧められますね。また現場のスタッフのケアだけではどうやら排泄障害が解決していかない、という場合に、専門的な診断等が必要であればこれも「専門医への依頼」が必要となります。

ところが、どうしても泌尿器科というのは敷居が高いらしい。皆さんが進めても、患者さんご自身が受診を躊躇することはないでしょうか？「泌尿器科ってなんとなく怖い」「行きづらい」「受診が知られたらヘンな病気と思われなか心配」などという意見を聞いたことはありませんか？そもそも、泌尿器科に行くと、どのような診察、検査をされるのだろうか？意外と皆さんが知らない「泌尿器科の内部」に迫ってみます。



【日時・場所】

1月19日（土）

2月17日（日） いずれも 13時半～16時半

名古屋大学医学部臨床研究棟（1号館） 地下会議室（裏紙地図参照）

【講師】

吉川羊子 小牧市民病院泌尿器科 排尿ケアセンター

- ・ 会員は勉強会参加に関しては、何度の受講においても無料です。
- ・ 非会員の方でも初回に限り 1000 円で聴講が可能です（2 回目以降は入会をお願いします）。